

大原簿記専門学校神戸校 情報提供資料

専門学校等における情報提供等への取組みに関するガイドラインに基づき、大原簿記専門学校神戸校の情報を以下のとおり提供致します。

1. 学校の概要、目標および計画

(1) 概要

【学園名称】 学校法人 大原学園 理事長 中川和久

【学校名称】 大原簿記専門学校神戸校 校長 内田康則

【所在地】 ①学園本部 〒101-8352 東京都千代田区西神田 1-2-10 TEL 03-6740-0008

②学校 〒651-0085 兵庫県神戸市中央区八幡通 4-2-5 TEL 078-222-8607

【創立】 1957年東京水道橋に大原簿記学校を開校し、1979年に学校法人大原学園を設立

【設置校等】 グループ校総数 107校 (2017年4月1日現在)

①大原学園設置校[79校] 教職員総数 1,810名

■北海道 4校

札幌 大原簿記情報専門学校札幌校  
札幌 大原医療福祉専門学校  
札幌 大原法律公務員専門学校  
函館 大原簿記公務員情報医療専門学校函館校

■東北 4校

盛岡 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校盛岡校  
盛岡 大原スポーツ公務員専門学校盛岡校  
山形 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校山形校  
山形 大原スポーツ公務員専門学校山形校

■関東 29校

水道橋 大原大学院大学(会計専門職大学院)  
水道橋 大原学園高等学校(通信制・通学型高校)  
府中 府中ひばり幼稚園(年少・年中・年長)  
水道橋 大原日本語学院(日本語学校)  
水道橋 大原簿記学校  
水道橋 東京ホテル・トラベル学院専門学校  
水道橋 大原医療秘書福祉保育専門学校  
水道橋 大原法律専門学校  
水道橋 東京アニメーター学院専門学校  
池袋 大原情報ビジネス専門学校  
立川 大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校  
町田 大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校  
横浜 大原簿記情報ビジネス専門学校横浜校  
横浜 大原医療秘書福祉保育専門学校横浜校  
横浜 大原法律公務員専門学校横浜校  
千葉 大原簿記公務員専門学校千葉校  
千葉 大原医療秘書福祉専門学校千葉校  
津田沼 大原簿記公務員医療情報ビジネス専門学校津田沼校

■北陸 8校

福井 大原簿記法律専門学校福井校  
福井 大原テクノデザインアート専門学校  
福井 大原スポーツ医療保育福祉専門学校  
福井 大原キャリアビジネス&ペット専門学校  
金沢 大原簿記法律観光専門学校金沢校  
金沢 大原情報デザインアート専門学校金沢校  
金沢 大原美容&ビューティー・ブライダル専門学校  
金沢 大原医療福祉・製菓&スポーツ専門学校

■関西 17校

新大阪 大原簿記専門学校大阪校  
新大阪 大原法律公務員&スポーツ専門学校大阪校  
新大阪 大阪保育こども教育専門学校  
新大阪 大阪歯科衛生学院専門学校  
難波 大原簿記法律専門学校難波校  
難波 大原情報デザインアート専門学校  
難波 大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校難波校  
難波 大原外語観光&ブライダルビューティー専門学校  
梅田 大原簿記法律専門学校梅田校  
梅田 大原医療福祉製菓専門学校梅田校  
神戸 大原簿記専門学校神戸校  
京都 大原簿記法律専門学校京都校  
京都 大原スポーツ&メディカル専門学校京都校  
和歌山 大原簿記法律&美容製菓専門学校和歌山校  
和歌山 大原情報医療保育専門学校和歌山校  
姫路 大原簿記情報法律専門学校姫路校  
姫路 大原医療福祉&スポーツ保育専門学校姫路校

■九州 11校

福岡 大原簿記情報専門学校福岡校

柏 大原簿記法律専門学校柏校  
大 宮 大原簿記情報ビジネス専門学校大宮校  
大 宮 大原医療秘書福祉専門学校大宮校  
大 宮 大原こども専門学校  
大 宮 大原法律公務員専門学校大宮校  
水 戸 大原簿記情報公務員専門学校水戸校  
水 戸 大原医療福祉専門学校水戸校  
宇都宮 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校宇都宮校  
宇都宮 大原スポーツ公務員専門学校宇都宮校  
高 崎 大原簿記情報ビジネス医療福祉保育専門学校  
高 崎 大原スポーツ公務員専門学校高崎校

■甲信越 6校

甲 府 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校甲府校  
甲 府 大原スポーツ公務員専門学校甲府校  
長 野 大原簿記情報ビジネス医療専門学校  
長 野 大原スポーツ公務員専門学校  
松 本 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校松本校  
松 本 大原スポーツ公務員専門学校松本校

②大原グループ関連校（30校）

■東 北 3校

仙 台 仙台大原簿記情報公務員専門学校  
仙 台 仙台大原公務員ゼミナール  
仙 台 仙台大原ライセンススクール

■関 東 4校

水道橋 大原予備校  
早稲田 資格の大原 早稲田校  
新 宿 資格の大原 新宿校  
横 浜 資格の大原 日吉校

■甲信越 2校

新 潟 大原簿記公務員専門学校新潟校  
新 潟 大原医療秘書専門学校新潟校

■北 陸 1校

富 山 富山大原簿記公務員医療専門学校

福 岡 大原スポーツ公務員専門学校福岡校  
福 岡 大原保育医療福祉専門学校福岡校  
小 倉 大原簿記公務員専門学校小倉校  
小 倉 大原医療福祉製菓専門学校小倉校  
八 幡 大原自動車・スポーツ専門学校  
大 分 大原簿記公務員専門学校大分校  
大 分 大原医療介護福祉専門学校大分校  
熊 本 大原簿記情報専門学校熊本校  
熊 本 大原スポーツ公務員専門学校熊本校  
熊 本 大原保育医療福祉専門学校熊本校

■東 海 15校

静 岡 大原簿記情報医療専門学校静岡校  
静 岡 大原法律公務員専門学校静岡校  
静 岡 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校静岡校  
浜 松 大原簿記情報医療専門学校浜松校  
浜 松 大原法律公務員専門学校浜松校  
浜 松 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校浜松校  
沼 津 大原公務員医療観光専門学校沼津校  
沼 津 大原介護福祉専門学校沼津校  
名古屋 大原簿記情報医療専門学校  
名古屋 大原法律公務員専門学校  
名古屋 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校  
岐 阜 大原簿記医療観光専門学校岐阜校  
岐 阜 大原法律公務員専門学校岐阜校  
津 大原簿記医療観光専門学校津校  
津 大原法律公務員専門学校津校

■四 国 1校

松 山 大原簿記公務員専門学校愛媛校

■九州・沖縄 2校

宮 崎 大原簿記公務員専門学校宮崎校  
那 覇 沖縄大原簿記公務員専門学校

③大原グループ研修所（3ヶ所）

川崎 大原学園登戸研修所 菅平 大原菅平ビガークラブ 富士宮 大原富士宮ビガークラブ

(2) 教育方針「専門課程（高卒・短大卒・四大卒対象）」

- 校訓 『感奮興起』、感奮は感動して奮い立つ意味を持ち、心の躍動を表します。興起は興味を持って立ちあがる意味を持ち、身体の躍動を表します。
- 目的 『簿記、税務、情報処理、法律、行政、医療、保育、福祉、スポーツ、製菓、美容、歯科衛生、自動車整備並びにこれらのビジネス等に関わる教育及び人格の陶冶を行い、有為な産業人を育成する』ことを目的としています。

■三段階教育法

大原学園では、入学から卒業までの全期間をもって完結する1つのストーリーと考え、教育プログラムを三段階（四期）に分けて構成しております。

★第一段階『成功体験期』

初めて専門教育を受ける学生が、卒業までの学習を続けられる自信をつける期間であり、各コースでの短期目標を達成することで「やればできる」という成功体験を、身を以て体験し、次のステップに向けてのモチベーションを高める期間となります。

★第二段階前期『専門学習期』

成功体験期で学習内容を絞り込んだ学習から、資格難易度の高度化、学習科目の多科目化、より実践に近い技術の習得など、コースの特色に合わせた本格的な学習を通して、高度な知識の定着と技術の習得を目的とする期間となります。

★第二段階後期『実践期』

専門学習期までに身につけた高度な知識や技術を実践に結びつける期間であり、最新実務の知識や技術を学び、実践的な学習や演習、校外実習、インターンシップ等を通じて、目標としている就職先で必要となる実践力を身につける期間となります。

★第三段階『入社準備（PCP）期』

専門性の総仕上げ、総まとめを行い、入社後には即戦力として活躍できるように最終仕上げを行う期間であり、これにより高い実践力に磨き上げて、入社後にスムーズなスタートを切れるよう教育を行う期間となります。

(3) 沿革

1957(昭和 32 年)	各種学校・大原簿記学校を創立	2004(平成 16 年)	梅田校
1976(昭和 51 年)	専修学校・大原簿記学校に組織変更		医療福祉製菓梅田校
1979(昭和 54 年)	準学校法人・大原学園に組織変更	2005(平成 17 年)	立川校
1981(昭和 56 年)	大阪校を開校（以下「開校」を略する。）	2006(平成 18 年)	大原大学院大学を開学
1982(昭和 57 年)	学校法人・大原学園に組織変更 府中ひばり幼稚園を開園		医療秘書福祉大宮校 保育医療福祉福岡校
1985(昭和 60 年)	横浜校	2007(平成 19 年)	医療秘書福祉保育横浜校
1987(昭和 62 年)	札幌校		福井校
1989(平成元年)	池袋校	2009(平成 21 年)	大原学園高等学校
1990(平成 2 年)	菅平校 福岡校		千葉校 長野校(菅平校移転)
1991(平成 3 年)	津田沼校 大宮校		大阪歯科衛生学院 スポーツ&メディカルヘルス難波校
1995(平成 7 年)	法律東京校		スポーツ&メディカル京都校
1996(平成 8 年)	柏校		和歌山校
1997(平成 9 年)	町田校 法律公務員大宮校	2010(平成 22 年)	函館校
1998(平成 10 年)	法律公務員&スポーツ大阪校	2011(平成 23 年)	高崎校 金沢校
1999(平成 11 年)	医療福祉札幌校 法律公務員横浜校	2012(平成 24 年)	宇都宮校
2001(平成 13 年)	大阪保育こども教育校 神戸校	2013(平成 25 年)	水戸校
2002(平成 14 年)	法律公務員札幌校	2014(平成 26 年)	昴自動車・スポーツ八幡校
		2015(平成 27 年)	大分校 盛岡校

2003(平成 15 年)	医療秘書福祉保育東京校	2016(平成 28 年)	松本校
	京都校		姫路校
	スポーツ公務員福岡校	2017(平成 29 年)	甲府校
	簿記公務員小倉校		熊本校
	大原日本語学院		山形校
	簿記法律難波校		東京ホテル・トラベル校
	情報デザインアート難波校		東京アニメ校

## 2. 各学科の教育

### (1) 入学定員

学科名	入学定員	総定員
税理士学科	40名	80名
公認会計士学科	20名	40名
オフィスビジネス学科	40名	80名
行政事務学科	80名	160名
医療ビジネス学科	40名	80名
スポーツ産業学科	40名	80名
公務員学科	40名	40名
経理専攻科	30名	30名
税理士本科	40名	40名
国際ビジネス学科	30名	30名
国家試験専攻科	40名	40名
公認会計士専攻科	40名	80名
合 計	480名	780名

### (2) 受入方針

#### ■入学資格

本校の入学資格は、次のとおりとする。

- ① 高等学校またはこれに準ずる学校を卒業した者
- ② 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者
- ③ 文部科学大臣の行う大学入学資格検定または高等学校卒業程度認定試験に合格した者
- ④ 修業年限が3年の専修学校の高等課程を修了した者
- ⑤ 本校において高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認められた者
- ⑥ 経理専攻科及び税理士本科の入学資格は、本校商業実務専門課程2年制を卒業した者及び、これに準ずる学力があると認められた者
- ⑦ 国際ビジネス学科については、次の要件をすべて満たしていることとする。
  - (ア) 本校での学習開始時に年齢が18歳以上である者
  - (イ) 日本に留学する目的が明確である者
  - (ウ) 国内あるいは外国において学校教育における12年の課程を修了し、日本あるいは教育を受けた国の大学進学資格を有する者
  - (エ) 在学期間中の学費・滞在費等を賄うだけの経済的能力を持ち、資格外活動に頼ることなく学業に専念できることを書類等により客観的に証明できる者
  - (オ) 学習に必要な日本語能力を有すると本校が面接等の試験により認めた者

## ■入学時期

本校の入学時期は、次のとおりとする。

- ① 税理士学科、公認会計士学科、オフィスビジネス学科、行政事務学科、医療ビジネス学科、スポーツ産業学科、公務員学科、経理専攻科、国際ビジネス学科及び公認会計士専攻科は、毎年4月とする。
- ② 税理士本科及び国家試験専攻科は、毎年9月とする。

## ■入学手続き・許可

本校の入学手続は、次のとおりとする。

- ① 本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書その他の書類に必要事項を記載し、第22条に定める入学選考料を添えて指定期日までに出席しなければならない。
- ② 前号の手続きを終了した者に対して書類審査または必要に応じて試験を行ない、入学者を決定する。
- ③ 本校に入学を許可された者は、入学許可(合格通知発行日)の日から2週間以内に第22条に定める入学金を添えて入学手続きをとらなければならない。

## (3) カリキュラム

① 税理士学科	総履修時間 2,000 時間 (各学年 1,000 時間)
② 公認会計士学科	総履修時間 2,000 時間 (各学年 1,000 時間)
③ オフィスビジネス学科	総履修時間 2,000 時間 (各学年 1,000 時間)
④ 行政事務学科	総履修時間 2,000 時間 (各学年 1,000 時間)
⑤ 医療ビジネス学科	総履修時間 2,000 時間 (各学年 1,000 時間)
⑥ スポーツ産業学科	総履修時間 2,000 時間 (各学年 1,000 時間)
⑦ 公務員学科	総履修時間 1,000 時間
⑧ 経理専攻科	総履修時間 920~1,080 時間
⑨ 税理士本科	総履修時間 920~1,080 時間
⑩ 国際ビジネス学科	総履修時間 800 時間

※昼間部のみ記載

## (4) 卒業要件等

本校に在学し、下記に定める授業時数以上履修し、かつ、その該当する所定の授業科目について合格に達して卒業資格を得た者には、卒業証書を授与する。

① 税理士学科	1,700時間
② 公認会計士学科	1,700時間
③ オフィスビジネス学科	1,700時間
④ 行政事務学科	1,700時間
⑤ 医療ビジネス学科	1,700時間
⑥ スポーツ産業学科	1,700時間
⑦ 公務員学科	800時間
⑧ 経理専攻科	800時間
⑨ 税理士本科	800時間
⑩ 国際ビジネス学科	800時間

※昼間部のみ記載

(5) 専門士の称号付与

税理士学科、公認会計士学科、オフィスビジネス学科、行政事務学科、医療ビジネス学科、スポーツ産業学科を卒業された方には「専門士（商業実務専門課程）」の称号が付与されます。

(6) 目標とする国家試験、検定試験等

会計系試験：日商簿記検定、税理士試験、公認会計士試験など

ビジネス系試験：日商販売士、ファイナンシャルプランナーなど

医療系試験：医療請求事務検定、医療秘書実務検定、診療報酬請求事務能力認定試験（医科）、調剤薬局事務検定など

スポーツ系試験：健康運動実践指導者、JATI認定トレーニング指導者、

J A F A - G F I（S E I、R E I、A D I、A Q W I、A Q D I）

キャンプインストラクター、PADIオープン・ウォーター・ダイバーなど

公務員系：各種公務員採用試験

(7) 主たる国家試験、検定試験等の合格実績（2016年度学園実績）

会計系試験：日商簿記検定 1級 204名、2級 1,076名

税理士試験 11名、公認会計士試験論文式 41名

ビジネス系試験：日商販売士 3級 356名、ファイナンシャルプランナー3級 230名

医療系試験：診療報酬請求事務能力認定試験（医科） 875名

医療請求事務検定 1級 1,304名、2級 1,352名

医療秘書実務検定 1級 1,260名、2級 1,265名

調剤薬局事務検定 377名

スポーツ系試験：健康運動実践指導者 84名

J A T I 認定トレーニング指導者 62名

J A F A - G F I 118名

J A F A - R E I 135名

J A F A - S E I 143名

J A F A - A D I 109名

J A F A - A Q W I 115名

J A F A - A Q D I 110名

キャンプインストラクター 267名

P A D I オープン・ウォーター・ダイバー 79名

公務員試験：1次試験のべ合格者 17,475名

【試験区分別】

国家（大卒程度）・地方上級・地方中級等 1,996名

国家（高卒程度）・地方初級等 15,479名

【職種別】

都道府県庁等職員 1,432名

市役所・区役所等職員 2,590名

警察官・消防官・自衛官等 11,266名

国家公務員等 2,187名

(8) 卒業生の進路 (2017年3月卒業生学園実績: 2017年3月15日現在)

- ① 全国専門課程就職率 98.3% (就職希望者 5,256名中 5,169名)
- ② 関西圏専門課程就職率 99.3% (就職希望者 744名中 739名)
- ③ 全国専門課程医療機関就職率 99.2% (就職希望者 901名中 894名)
- ④ 関西圏専門課程医療機関就職率 100% (就職希望者 148名中 148名)
- ⑤ 全国専門課程公務員1次試験合格率 94.0% (受験者 5,568名中合格者 5,238名)
- ⑥ 関西圏専門課程公務員1次試験合格率 94.4% (受験者 1,106名中合格者 1,045名)
- ⑦ 主な就職先

宇宙航空研究開発 (JAXA)、日本放送協会 (NHK)、日本赤十字社、ヤフー  
東日本電信電話 (NTT 東日本)、東京電力、関西電力、日本 IBM、USEN、ソニー  
パナソニックエコソリューションズ社、京セラ、日本電産、三菱電機、富士通  
三菱重工業、IHI、三井造船、小松製作所、日立製作所、新日鐵住金、住友化学、東洋紡  
日野自動車、アース製薬、大正製薬、三菱マテリアル、清水建設、西日本高速道路  
東洋エンジニアリング、日揮、クボタ、ブリジストンタイヤジャパン、リコージャパン  
セイコーエプソン本店、ヤクルト本社、明治、森永乳業、雪印メグミルク、山崎製パン  
ゼビオ(株)、(株)メガスports、(株)コロンビアスポーツウェアジャパン、グンゼスポーツ(株)  
トータルワークアウトプレミアムマネジメント(株)、(株)オーグースports、(株)アクトス  
(株)ティップネス、ミズノスポーツサービス(株)、(株)イトマンスイミングスクール  
あさぎり病院、神戸百年記念病院、平成病院、洲本伊月病院、神戸朝日病院、石井病院  
東宝塚さとう病院、  
厚生労働省、国土交通省、財務省、防衛省、法務省、国税庁、検察庁、海上保安庁、宮内庁  
大阪府庁、京都府庁、兵庫県庁、滋賀県庁、奈良県庁、和歌山県庁、東京都庁、東京特別区  
大阪市役所、京都市役所、神戸市役所、大津市役所、奈良市役所、和歌山市役所、大阪府警  
京都府警、兵庫県警、滋賀県警、奈良県警、和歌山県警、警視庁、大阪市消防局  
京都市消防局 他多数の優良企業・公官庁に内定

### 3. 教職員

(1) 教職員数

学則に規定する下記の教職員が在席しています。

校長 1名 教員 17名以上 事務職員 6名以上 学校医 1名

(2) 教職員の専門性

- ① 保有資格: 日商簿記1級、2級ファイナンシャルプランニング技能士、診療報酬請求医務能力認定試験(医科)、健康運動実践指導者やJATIトレーニング指導者などのスポーツ資格を保持者または同等以上の資格を有する。
- ② 教員研修: 企業等と連携し以下の教員研修を実施して、教員の専門性を維持向上させている。  
(ア) 専門知識 マーケティング、会計知識、スポーツ(トレーニング、専門科目理論)、診療報酬、医療事務実務、政治、経済  
(イ) 指導力 講義力研修

#### 4. キャリア教育・実践的職業教育

##### (1) キャリア教育

大原学園では学生一人ひとりの「幸せな就職」をテーマに、就職後に即戦力として活躍するためのキャリア教育を入学時のカリキュラムに取り入れ実践しています。主なものは以下のとおりです。

- ① 入学時：就職ガイダンス（将来の目標確認）
- ② 1年生4月～7月：就職の心構え、自己分析、SPIP-3対策テスト（MSR-P I・II）、進路ガイダンス
- ③ 1年生8月～12月：自己分析、自己PR作成、面接練習、業界研究、企業研究
- ④ 1年生1月～3月：業界研究セミナー、業界研究・企業研究、公務員研究、模擬面接
- ⑤ 2年生4月～8月：学生個人の特性を考慮した就職求人紹介、人事担当者ガイダンス、進路ガイダンス、公務員研究
- ⑥ 2年生9月～1月：P-C-P（プレ・キャリア・プログラム）教育



(2) 実習・実技等

大原学園では実習、実技に注力し、実践的な教育カリキュラム編成を行なっています。様々な実習実技がありますが、特に以下の実習では、カリキュラム編成、実習運営、成績評価について、企業と連携した実践的な講義内容となっています。

授業科目	対象	年次	履修時間	連携企業
簿記応用	公認会計士学科	2年次	120時間	山一雄税理士事務所
簿記論応用	税理士学科	2年次	160時間	山一雄税理士事務所
会社経理実務	税理士学科	2年次	80時間	山一雄税理士事務所
プレゼンテーション実習	オフィスビジネス学科	2年次	120時間	イオンリテール株式会社
スポーツケア理論・実習	スポーツ産業学科	1年次 2年次	120時間	株式会社サップス フィットネスコミュニテ イリックル
トレーニング理論・実習	スポーツ産業学科	1年次 2年次	160時間	株式会社サップス フィットネスコミュニテ イリックル
初級事務管理	医療ビジネス学科	1年次	40時間	神戸赤十字病院 あさぎり病院 三菱神戸病院 野瀬病院 姫路中央病院 他 38 院
患者理解 I	医療ビジネス学科	1年次	40時間	神戸赤十字病院 あさぎり病院 三菱神戸病院 野瀬病院 姫路中央病院 他 38 院
患者理解 II	医療ビジネス学科	2年次	80時間	神戸赤十字病院 あさぎり病院 三菱神戸病院 野瀬病院 姫路中央病院 他 38 院
医事コンピュータ実習	医療ビジネス学科	1年次 2年次	160時間	神戸赤十字病院 あさぎり病院 三菱神戸病院 野瀬病院 姫路中央病院 他 38 院
社会科学	行政事務学科	1年次	120時間	日本大学

### (3) 就職支援等

大原学園では学生の就職活動が円滑に進むように、多くの企業と連携して学内イベント等を開催しています。また、学生が不安なく就職活動に臨めるように、担任が準備から実際の活動まで様々なサポートを行います。

#### ① 企業・公官庁等と連携した支援

- (ア) スーツセミナー
- (イ) 業界研究セミナー
- (ウ) 学内採用説明会・採用試験
- (エ) 人事担当者セミナー
- (オ) 公官庁見学会

#### ② 担任による就職支援

- (ア) 自己分析面談、自己PR作成支援
- (イ) 求人紹介
- (ウ) 志望企業研究支援
- (エ) 公務員職種研究支援

## 5. 様々な教育活動、教育環境

大原学園では資格取得教育のみならず、多彩な学校行事や課外活動を通じて学生のコミュニケーション能力、企画力、実行力等の社会適応能力の育成に注力しています。

### (1) 学校行事

- 4月・・・入学式、オリエンテーション（1年生対象）
- 5月～11月・・・フレッシュマン研修（1年生対象）
- 10月・・・スポーツフェスティバル
- 11月・・・AOCC電卓競技大会、スポーツチャンピオンズカップ
- 12月・・・海外研修
- 1月・・・合格祝賀会、大原関西圏ダンス大会
- 3月・・・卒業式、卒業記念パーティー（卒業生対象）

### (2) 課外活動

#### ① クラブ活動

- 軟式野球部・・・専門学校野球大会出場
- サッカー部・・・専門学校サッカー大会出場
- バスケットボール部・・・専門学校バスケットボール大会出場
- バレーボール部・・・専門学校バレーボール大会出場
- テニス部・・・専門学校テニス大会出場
- バドミントン部・・・専門学校バドミントン大会出場
- 卓球部・・・専門学校卓球大会出場
- ダンス部・・・大原関西圏ダンス大会出場（1月）
- 電卓部・・・全日本電卓競技大会、AOCC電卓大会に向けた活動

#### ② 地域貢献

- 小野八幡神宮 秋祭りへの参加、各種ボランティア活動
- 近隣の地域清掃

## 6. 学生の生活支援

大原学園では学生一人ひとりが充実した学生生活を送れるように様々なサポートを行なっています。

### (1) 完全担任制

完全担任制により出席管理、生活指導、進路指導を行っており、個人面談の機会を多く設け学校生活における様々な悩みを担任と共に解消していく環境を整えております。また、定期的なアンケートを実施して充実感、不安感などの把握にも務めています。

### (2) 就職教育

「幸せな就職」をテーマにして担任は学生の特性を引き出すための個人面談を継続的に実施します。その上で、求人紹介は担任が責任を持って行い、就職内定先とのミスマッチを最低限に抑えられるように取り組んでいます。

## 7. 学生納付金・修学支援

### (1) 学生納付金

入学金：200,000円 (入学手続き時に納入)

(単位：円)

系統・コース	納入 時期 費目	1年次			2年次			総合計
		前期	後期	1年次合計	前期	後期	2年次合計	2年間合計
		入学手続き時	2018年8月31日		2019年2月28日	2019年8月31日		
■公務員公安系学科	授業料	330,000	330,000	660,000	330,000	330,000	660,000	1,320,000
■公務員事務系学科	教材費	40,000	40,000	80,000	40,000	40,000	80,000	160,000
■ビジネス	維持費	60,000	60,000	120,000	60,000	60,000	120,000	240,000
ライセンス系学科	実習・演習費	80,000	80,000	160,000	80,000	80,000	160,000	320,000
■医療事務系学科	計	510,000	510,000	1,020,000	510,000	510,000	1,020,000	2,040,000
■スポーツ系学科	授業料	330,000	330,000	660,000	330,000	330,000	660,000	1,320,000
■スポーツ・公務員	教材費	40,000	40,000	80,000	40,000	40,000	80,000	160,000
コース	維持費	90,000	90,000	180,000	90,000	90,000	180,000	360,000
■スポーツ・警察、	実習・演習費	80,000	80,000	160,000	80,000	80,000	160,000	320,000
消防官コース	計	540,000	540,000	1,080,000	540,000	540,000	1,080,000	2,160,000

※ 1年制コースは1年次納入金と同一金額です。

※ 学外研修費、検定受験料、卒業にかかる費用が別途必要になります。なお、費用は各コースにより異なりますので詳細はお問い合わせ下さい。

※ コースにより実習用具、消耗品等の購入が必要になります。なお、費用は各コースにより異なりますので詳細はお問い合わせ下さい。

※ 入学手続き時納入金は、合格通知に記載されている指定期日（合格通知発行日より約2週間）までに納入して下さい。

※ 大原学園では授業延長や補習に関する費用は徴収しません。

※ 入学手続き完了後、2018年3月31日以前に入学辞退を希望する場合は、本学所定の学費返還手続により納入金額から入学金を除いた額を返還できます。

※ 一旦納入された入学金については、入学手続き完了前であっても返還できません。なお、大原学園に再入学される方は入学金は不要です。

## (2) 奨学金、授業減免等

### ① 試験による特別奨学生制度

大原学園では、がんばる人を支援するために「試験による特別奨学生制度」を実施しています。この制度は、大原独自の特別奨学生試験の結果に応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介についてはHPで公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/osaka/senmon/support/test/>

### ② 面接のみによる特待生制度

大原学園では、がんばる人を支援するために「面接のみによる特待生制度」を実施しています。この制度は、大原独自の面接選考の結果に応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介についてはHPで公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/osaka/senmon/support/interview/>

### ③ 資格・クラブ活動による特別奨学生制度

大原学園では、がんばる人を支援するために「資格・クラブ活動による特別奨学生制度」を実施しています。この制度は、大原学園入学までに取得した資格や成績を一定のランクに認定し、そのランクに応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介についてはHPで公開しております。

・取得資格 <http://www.o-hara.ac.jp/osaka/senmon/support/qualification/>

・クラブ活動 <http://www.o-hara.ac.jp/osaka/senmon/support/club/>

### ④ 留学生を対象とした学費減免制度

高い目的意識を持って大原学園で学ぼうとする留学生を応援する制度です。一定の条件を満たした方は推薦制度を利用して学費の減免が受けられます。詳しいご紹介についてはHPで公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/ryugaku/>

### ⑤ その他

国の教育ローン、日本学生支援機構の奨学金等の公共機関等の制度のご紹介も行っていますので、ご相談ください。

## 8. 学校の財務

HPで公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/2017/financial-overview.pdf>

## 9. 学校評価

HPで公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/2017/evaluation/02-36.pdf>

## 10. 国際連携の状況

### (1) 留学生の受入

#### ① 入学手続き（資格・選考）について

(ア) 日本語能力試験 N2程度以上が出願資格になります。また、日本語での講義についてけるかどうかを確認するための面接試験を行います。

(イ) 一定の条件を満たす方は留学生推薦制度による学費減免を利用することが出来ます。

② 入学後の生活について

(ア) 日本での就職を目指して、各種資格取得を目指します。全ての学習内容について、担任の先生がサポートを行います。

(イ) 様々な学校行事を通じて、日本人学生との交流が出来ます。また、日本文化に触れてもらうための課外授業や町内行事への参加も行います。

③ 卒業後の進路について

日本企業への就職だけでなく、大学、大学院への進学者もいます。

(2) 外国の学校等の提携状況

大原学園では、東北財経大学、北京理工大学珠海学院、四川師範大学、武漢平成日本語培訓大学等と提携して留学生の受入を行っています。

**【学校情報の提供に関するお問い合わせ先】**

大原学園では、本学園の情報提供指針に基づいて情報を公開しております。

<問合せ先>

学校法人 大原学園 大原簿記専門学校神戸校

〒651-0085 兵庫県神戸市中央区八幡通4-2-5 TEL 078-222-8607